

南スーダン共和国女子ソフトボール代表選手の知事表敬訪問について

南スーダン共和国の女子ソフトボール代表選手がオリンピックを夢見て、日本のソフトボール等を学ぶため、3月11日（水）に初来日し、21日（土）まで滞在します。

滞在期間中は、本県の女子ソフトボール部（前橋育英高校、前橋女子高校）の練習に特別参加するとともに、下記のとおり、知事を表敬訪問します。

記

1 日 時 令和8年3月19日（木） 9時45分～

2 場 所 県庁6階 秘書課会議室

3 対応者 知事 山本 一太

4 来庁者

- ・ジェニファー・パスカーレ・オワン選手(※)
- ・友成 晋也 一般財団法人アフリカ野球・ソフトボール振興機構 代表理事
- ・鈴木 敦子 群馬県議会議員
- ・川村 太陽 前橋南スーダン交流委員会
- ・大澤 智之 前橋市議会議員
- ・松村 文雄 元JICA青年海外協力隊

5 その他

- ・当日の取材は、歓談前の記念撮影までとさせていただきます。
- ・滞在期間中のスケジュールは、別紙のとおりです。

(※) ジェニファー・パスカーレ・オワン (Jennifer Pasquale Owan) 選手の競技歴

- ・United States International University-Africa 大学2年 (19歳)
- ・2019年 (当時13歳)、南スーダンの首都ジュバで友成監督が指導する南スーダン少女野球チームに参加し、ソフトボールも始める。
- ・現在、女子ソフトボール南スーダン代表の主力選手として活躍